

■ベトナム：電力自由市場、7月から本格運用

商工省（MOIT）は2012年6月5日、7月から電力自由市場（CEM：Competitive Energy Market：卸電力市場）を本格運用すると発表した。CEMは、2011年7月から試験運用が行われ、3万kW以上の発電所（風力と地熱を除く）を対象に発電電力量の5%が市場で取引されている。市場では、1時間毎に変動する市場価格によって取引が行われている。同省は、CEMの本格運用後、取引量を徐々に増やし、2014年までに発電部門（3万kW以上の全発電所）の自由化を完了し、2022年から小売部門の自由化をすすめることにしている。